

会 議 録

令和元年度第8回宮古島市教育委員会（定例会・臨時会）	
日 時	令和元年11月21日（木） 開会：午後2時 閉会：午後3時45分
場 所	城辺庁舎2階インキュベート室
出席委員名	教育長 宮國 博 教育長職務代理者 野原 敏之 委員 池間 雅昭 委員 中尾 忠祐 委員 渡久山 ひろみ
欠席委員名	
説明員	学校給食共同調理場長 上地等 教育施設班長 平良邦明 生涯学習振興課長 久貝喜一 教育施設班主幹 狩俣博幸
事務局員	教育部長 下地 信男 生涯学習部長 下地 明 教育総務課長 下地 美明 教育総務課長補佐 源河 武和 教育総務課総務係長 與那覇 斉
欠席事務局員	

議案等	件 名	結 果
承認事項 承認事項 報告 報告 その他 その他 その他	会議録署名委員の指名について 会議録の承認について（令和元年度第7回定例会） 会議録の承認について（令和元年度第3回臨時会） 教育長報告 学校給食共同調理場の運営に関する審議について 結の橋学園グラウンド整備工事進捗状況について 北部地区の学校統合について	承認 承認

会 議 録

教育長

これより、令和元年度第8回定例教育委員会を開催します。本日は、全員出席です。

それでは、日程第1 会議録署名委員の指名であります。本日の会議録署名委員に、中尾委員を指名します。よろしくお願い致します。

次に、日程第2、第3は、会議録の承認となっております。令和元年度第7回定例会及び第3回臨時会の会議録です。しばらく時間をおきます。確認して会議録について質疑があれば発言をお願いします。

(質疑なし)

教育長

日程第2、第3 令和元年度第7回定例会、第3回臨時会の会議録については承認といたします。

教育長

続きまして日程第4 教育長報告となっております。事務局より報告をお願いします。

教育総務課長

※別紙 教育長報告（本日までの主な経過報告）について読み上げて報告。

教育長

教育長報告について、詳細・内容等について確認したいことなどありましたらお願いします。

(質疑なし)

教育長

それでは、教育長日程については、承認とします。

教育長

次に、日程第5 学校給食共同調理場の運営に関する審議についての報告です。それでは、説明をお願いします。

学校給食共同調理場長

資料を読み上げて説明。

池間委員

決算書の様式について、収入未済額の計算がおかしい。

教育長	<p>収入済額（B）から調停額（A）を引いている。 調停額（A）から収入済額（B）を引いて計算するのが正しいのでは。 訂正できなければ委員会としては承認できない。</p> <p>決算報告書の様式を替えてくれということだ 金額そのものの異議ではない。 手順としては、会長へ委員会でこういう指摘を受けましたと報告してから訂正し次の機会に報告して下さい。</p> <p>訂正後は、私の方で報告を受けて皆さんの求める形式になっていれば承認しておきたいと思います。</p>
中尾委員	<p>気になることがあります。 牛乳の話があったじゃないですか、あれに関しては費用が増えたのは出なかったですか。那覇から持ってきたと思うが</p>
学校給食共同調理場長	<p>牛乳は、県において入札を行っている。 各地区で入札した額を県全体でプールして額が決まる 宮古だけが上がるのではなく、沖縄全体の牛乳、パン、ご飯は県で統一した額になる。</p>
教育長	<p>全県平準化されて子ども達の牛乳は、北から南まで同じ値段となるということですね。お米とパンもそうですね</p>
池間委員	<p>決算の歳出で5千万余りの不用額がでていますが理由は。</p>
学校給食共同調理場長	<p>合併前の各市町村の調理場がもっていた予備費が合算されて宮古島市となった時に予備費としてずっとその額で推移してきている</p>
教育長	<p>すでに私が教育委員会に来たときもこの額ありました。 どうということかと言うと各市町村給食費に対応するため予備費をもっていたのを1カ所に集めたんです。</p>
教育部長	<p>なぜそれだけ予備費が必要かという説明をしてはどうか。</p>
学校給食共同調理場長	<p>年度初めの支払いに対応するためには、前年度で徴収した給食費を充てる必要がある。給食費は次の月で徴収していく事になっていきますので予備費を持っていて支払いに対応して</p>

	<p>いる。一番通帳の額が少なくなる時期には1500万程度になるときもある。</p>
池間委員	<p>学校給食費に660万不要が出ているが理由は。 660万不要にするよりは給食を充実させるべきでは。</p>
学校給食共同調理場長	<p>滞納繰越金が歳入で予算化されている。800万に対して190万しか収入がないので支出ができないためです。</p>
中尾委員	<p>いいですか。 私はこれまで2年間指摘してきましたが直ってないからいいかなと思ったんですけど 滞納して来年入る見込みの金額を次の年の給食費に入れ込んでいるので別でやるべきじゃないかと去年も指摘していますよ。 例えばほんとは2500万で済む人数だけど3000万の予算をつくっているんですよ。滞納額が歳入に入っているから。 池間委員が言うように3000万予算があるならそれだけ給食を作るべきじゃないかという話だけど、滞納分だから作れないですという話であれば、だったら別で計上する方が良いのではないかと思います。</p>
池間委員	<p>お金が余っていると言うことはサービスが悪いということにならないか。</p>
中尾委員	<p>滞納繰越分は前の年に足りない分を次の年の予算に入れてしまっただけで滞納分おおよそ200万入ってきた金額を食材費につぎ込んでいる事になっている。</p>
池間委員	<p>滞納繰越金は、徴収率は20～30%ですよ 全額予算に計上するのがおかしいじゃないですか。</p>
教育部長	<p>徴収できなかった人からは努力して取りますというスタンスでないといけないため</p>
中尾委員	<p>ちょっとだけいいですか。 来年の予算を見るのが早いですけど、学校給食費に滞納繰越金が入ってますよね。これを引いたらおおよそ1億3千200万ですよ。保護者負担金というのは必要な人から必要な分を徴収すればこの金額になるということになるので、この</p>

金額に補助金を足した額 2 億 6 千 9 0 0 万が、本来であれば学校給食費はこの金額になるべき。

なのに滞納繰越金を歳入に入れてしまっているからおかしくなっているんですよ。

歳入の中に入れるのはいいですよ。

学校給食費の中に入れるのがおかしいじゃないですかと去年も言ってます。

滞納繰越金については別で計上しておいて雑収入として入れるべきではないですか。

教育総務課長

歳入の計上の仕方はいいと思います。

ただ歳出で学校給食費に充当しているのだからそこに入れるのではなく予備費に入れるという方法もあります。

中尾委員

そうですね。その方法もいいと思います。

教育長

場長、今指摘された予算、決算の組み方は監査は済んでいますのでわかりやすい形で再度委員の皆さんに報告して下さい。

上地場長

他市の決算書等も参考にしたいと思います。

教育長

次の委員会で報告させますので、承認をお願いします。

(異議なし)

教育長

次に、日程第 6 結の橋学園グラウンド整備工事進捗状況について説明をお願いします。

教育施設班長

工事については、10月11日に入札を行って、10月30日に議会の承認を経て契約しております。

工期は、来年の3月19日をめどに進めています。

現在は、準備工という形で安全対策、看板などの作成を行い資材の発注、承認等を行っているところです。

教育長

年度内には、できるという見通しですね。

よろしくをお願いします。

関連して下地中学校のグラウンド整備工事の進捗状況についても説明できますか。

教育施設班長

10月30日で完了して、11月12日検査を終えています。
雨とか芝の養生期間で約1ヶ月余り延期をしましたが完成して使用しております。

教育長

はい、ありがとうございました。
次に日程第7 北部地区の学校統合についてです。

説明をお願いします。

教育部長

統合の話をするまえに結の橋学園の状況について伊良部島小中学校の宮城校長から説明をお願いしたい。

伊良部島小中学校宮城校長

○成果と課題について資料を読み上げて説明

教育長

宮城校長から結の橋学園についての説明がありました。
何か聞きたいことはありませんか。

野原委員

JTEというのは、英語の教諭とは別に配置されているという事ですか。

宮城校長

県費ではなく市費で嘱託職員として配置している。
教諭との間に入ってコーディネートする役割。

野原委員

活用の仕方として中学校の授業に入るのか。

宮城校長

中学校にも入りますが、英語の専科が2名いて少し余裕があるので小学校の先生方は、英語が得意じゃないかたもいるのでこういう風に進めましょうとアドバイス等もしている。

教育長

私たちが結の橋学園をつくったときに大きなテーマを上げたときに英語教育にしっかり取り組むという形ですすめてきた。その取組の一環としてJTEを配置している。
他にありますか。

教育部長

伊良部地区と佐良浜地区の子ども達がまったく別の地区というのではないですか。何か取組をしたとかじゃなく

宮城校長

自然と仲良くなっていますね。……

教育長

地域のまとまりにも大いに役立っているのかなと思って期待しています。大変ありがとうございました。

教育長

それでは、北部地区の統合について説明をお願いします。

教育部長

実は北部地区の統合を動かして行こうと考えています。

今月の27～29日に池間、狩俣、西辺の住民にアンケート結果の説明会を行います。教育委員会の方針として、北部地区も小中一貫校の可能性もあるという材料を持って行きたくて宮城校長にも説明をお願いしました。

アンケートの調査結果を報告した後で意見交換をしたいと思いますのでお願いします。

教育総務課長
補佐兼学校規模適正化係長

○アンケート結果について資料を読み上げて説明

北部地区の学校統合を進めるにあたり保護者を対象として意見を聞き統合の時期や方法を検討する資料とするため実施しました。

教育総務課長

北部地区の児童生徒数の推移について資料で説明

教育部長

北部地区の統合を進めていくときに適正化基本方針では統合に関する課題がつきしだい速やかに決定するとなっている。

児童生徒が減っていくじゃないかと、統合しても課題の整理ができてないじゃないかと意見がくると考えられる。

一番気になるのは校区外から多数の子ども達がこの地区へ通学している実態がある。

統合によってこの子ども達がこの地区から離れていかないか等懸念材料がある。

地域に対してうまい説明ができるかと危惧しています。

基本方針の中でいい方法があれば良いんですけど。残念ながら北部地区に子ども達が増えていく要素がない。今はなんとか西辺の方々が頑張ってお出身の校区外方を読んできている状況で統合してうまくいくか読めないところがありますので、ここで思い切って小中一貫校という考えで望もうじゃないかという考えでどうかなと思います。

子ども達の数じゃなくて教育の質、宮古島市が取り組んできた小中一貫教育を北部地区でも展開したいという観点で地域に入っていきたいと考えていますので、委員の意見もお聞

教育長

きかせいただきたい。

統合に関する課題は方針を決めた当時の課題です。

ところが、あれから何年経っていますか7、8年経っている訳ですから、今日の課題に対する認識は変わっていると理解しています。

当時の状況と、今の状況では状況が違ってきている。しかしながら、学校規模適正化は進める必要がある。

いつまでも適正化が進まない中で宮島小学校の子ども達は、狩俣小へ移っていくという形になりました。

将来をみてもそんなに児童生徒の数は増えないですね。

そういう状況の中では、他校区からの子ども達を引き留める新しい学校を作っていく必要があるんじゃないかと考えるひとつとして出たのが結の橋学園でいい方向性が見えている小中一貫校を北部地区の皆さんにも提示していくというのがひとつの話です。

通学負担が大きいという話もありますが、結の橋の実績から考えるとスクールバスがあれば子ども達の通学の負担は大きな負担にはならず、むしろ良い効果が大きいと報告もある。

学校適正化の優位点として地域の人たちに提示できるんじゃないかという思いをしているところです。

どうでしょうか。課題の整理がつき次第とありますが、我々はこのように課題を整理しているという形でもっていけないもんかと皆さん方へ提案しています。

池間委員

いいですか。研修とかでコミュニティスクールの話が出ますけど、僕に言わせればなんで昔に戻ってるんじゃないかと今の小中一貫校は、小中併置校じゃないかと感じがある。

地域と連携していくという意味で小中一貫校と作った場合に場所の問題が生じてくるが、僕は小中一緒にやった方がいいと思う。バラバラじゃなくて。

教育長

文部省が言っているコミュニティスクールを地域に残せという理屈を立ててくる人たちがいるが、文部省が言っている理屈と違うんです。コミュニティスクールは必ず地域に学校を残せという理屈ではない。学校を地域と関わり合いで地域が教育に積極的に関わり合おうという目標なんです。

学校区の中で地域と学校を作っていくってこれというのがコミュニティスクールの方針ですね。

野原委員

そうではないけど、保護者の皆さんは今学校があるわけだからそういう風な活用をしていけばいいじゃないかと考えになっているわけだから、私たちが考える事は、それ以上に適正化することによりこういうメリットがあるというのを持っていなければ納得させられないですよ。

一貫校にするにしても、人数が減ってきている状況の中では、複式学級を解消されるというのが大きなメリットになるのか。

教育長

そもそも、学校適正化を進めなければならないという話は、いわゆる過小規模校を解消しようというのが本来の趣旨。

中尾委員

小中一貫校になったら複式学級はなくなるんですか。

教育長

そういうことではない。

中尾委員

要は、小中一貫校にしても複式になる可能性はでているわけですよ。という事は、統合しても再統合の話がでてしまう可能性があるから魅力のある学校づくりをしましょうという話ですよ。

小中一貫校という前提の中で伊良部島のメリットをそのまま持ってこれるかという規模感も違うと思うので何かもう一つ何かほしいですね。

ほかの学区から引っ張ってこないといけないぐらいの魅力ある学校を作らないといけないという議論をしないと。

適正化は必要だとおもうが、再統合という話にならないような魅力ある学校って何だろうというのを議論しないまま小中一貫校の話になっている気がします。

教育長

説得する材料として、学校の形態を整えて北部地区に外からの生徒たちも入り込めるような学校を作りましょうというのが一つの形として小中一貫校というのがありますよという提案です。

中尾委員

方向性を決めるという言い方をしていたので今ここで決めるんですか。

教育長

そうではないです。例えばこういう話もありますという事です。

中尾委員

提案うか。一つの案という事であればありかなと思います。

教育部長

委員会として、北部地区に良い学校を作るために何をしているかと成果が出ている一貫校を足掛かりにして更に良い学校を作ろうじゃないかという思いを委員会として考えていますと地域の人たちに提案したい。

教育長

我々の考えとしては、そういう事ですと整理つけましょう。

池間委員

小学校は別、中学校は別じゃなくて一緒にやった方がいいと思います。アンケートでもその解答が多いんだから

教育長

実際に現場に踏み込まないとどういう反応があるかわかりません。27日からの説明会で今のような委員会での共通認識で入りますという事をお願いします。

教育長

それでは次に、その他で何かありますか。

生涯学習振興
課長、教育施設
班狩俣主幹

公共施設等総合管理計画について
○資料を読み上げて説明

教育長

今後の方向性として市はこういう計画を持っていますという事です。

教育施設班
狩俣主幹

小学校、中学校については、この計画とは別に文科省から長寿命化計画を作成するよう示されています。令和2年度策定に向けて作業を進めています。

教育長

その他で何かありますか。

生涯学習部長

台風被害にあった総合体育館について説明しておきたいと思います。

台風で総合体育館の屋根が吹き飛んだことは皆さんご承知のことと思いますが、今週修繕に向けた契約を済ませなるべく早い段階で修繕できるよう取り組んでいます。トタンを張り替える軽微な修繕となります。

9月議会で市長が話したとおり体育館の建て替えの要請を

国、県に要請に行っております。

当面は今の施設を使いながら建て替えが決まり次第解体ということになります。今後は国際スポーツ交流拠点施設という形でいろんな目的に使える施設になりますので報告しておきたいと思います。

未来創造センターについても、多目的ホールの舞台の下に段差があります。危険じゃないかと指摘を受けていました。

プロジェクト局の方で段差の手前に手すりを設けて対策をしております。手すりも取り外し可能でオーケストラ等を使う場合にも対応できます。

教育長

他にありますか。

生涯学習振興
課長

11月24日開催の生涯学習フェスティバルで社会教育功労賞、団体表彰を受ける方をお知らせしたいと思います。

宮古地区 PTA 連合会 ヒラヤス エイコ
西原みどり会 オガワ エイコ
団体 西原ゆりの会

教育長

他にありますか。

なければ、以上をもちまして本日の日程はすべて終了しました。これで第8回定例会を閉会します。お疲れ様でした。

教育長

宮 尾 博 

会議録署名委員

中尾 忠彦 